

一年間の足跡

中央大学 2000年～2001年

1. 中央大学キャンパスインターンシップ

高等学校と大学の両者が教育の連携を図ることを目的として、高校の夏休み期間中に講座を開講した。受講者は高校での単位として認められるため、単位制の高校が参加している。今年度は、3校の学生29名が受講した。

2. 中央大学学生、シドニーオリンピックで大活躍

シドニーオリンピックに出場した水泳部6名、野球部1名の各選手は、それぞれ大活躍し、中村の100M背泳ぎ銀メダルをはじめ、田中、中村、源（写真右から）が参加した400Mメドレーリレーでも銅メダルを獲得した。また、ウ・チョル君も韓国代表として活躍した。



3. 多摩モノレール沿線大学がシンポジウム

10月7日、これからの10年で社会がどのように変化していくのかを展望して、そこで求められるであろう人材像について高校生、大学生（低学年）に示しながら、彼らに自分自身のキャリア形成を考える契機を提供することとして、「高校生へのキャリアデザインシンポジウム」と称するシンポジウムを開催した。

4. フランス大使へ中央大学名誉博士学位贈呈

10月12日、新宿京王プラザにおいて『モーリス・グルドー＝モンターニュ駐日フランス大使への中央大学名誉博士学位贈呈式』が行われた。

5. 「大学サミット多摩2000」開催

中央大学、東京都立大学をはじめとする多摩地域の28大学と多摩ニュータウン学会が連携し、大学を中心とした地域ネットワークの形成と地域への貢献を目標に掲げ、12月2日、中央大学においてシンポジウムを開催した。

6. 中央大学大学院国際会計研究科（専門大学院）開設準備室設置

12月4日、国際会計研究科（専門大学院）通称アカウンティングスクールの2002年4月市ヶ谷キャンパスでの開設に向けて開設準備室が設置された。

7. 2001年度から大学院に国際経済・公共経済専攻を新設

2000年12月21日、大学院に国際経済・公共経済専攻が設置認可され、2001年度から経済学（既設）、国際経済（新設）、公共経済（新設）の3専攻体制となった。

8. 第77回箱根駅伝で、中央大学総合3位

1月2日、37年ぶりの往路優勝を果たし、総合3位となった。

9. 都立国分寺高校との高大連携協定の締結

商学部では1月12日、東京都庁において都立国分寺高校との高大連携協定締結の調印式を行った。

10. 2001年度入試で理工学部の5学科がセンター試験利用入試を導入

2001年度入学試験から新たにセンター試験利用入試を導入した理工学部が志願者を8,000人以上増加させた。本学の志願者数は受験者人口の減少が続くなか2年連続で1万人以上増加し、1994年以来8年ぶりに6万人台を回復した。

11. 都立国際高校との高大連携協定の締結

3月12日、中央大学において本学商学部および理工学部と都立国際高校との高大連携協定締結の調印式を行った。これは都立国分寺高校と同様の内容であり、4月から科目等履修生として受け入れる。

12. 東京外国語大学と中央大学との教育研究交流に関する協定締結

3月22日、東京外国語大学において中央大学と東京外国語大学との教育研究交流に関する協定の調印式が行われた。

13. 中央大学CATV教養番組『知の回廊』放送開始

中央大学では、八王子地域のケーブルテレビである八王子テレメディア株式会社と共同で、地域に根ざした教養番組を制作し4月より放送を開始した。現在は、中央大学公式ホームページからも視聴できる。

